

流通合理化事業活動の概要



事業者：花き流通高度化推進協議会

計画概要

リーファーコンテナを活用した低温保管・低温輸送により、遠隔地からの輸送時の品質劣化を抑制し、販売機会ロスの低減を図るとともに、輸送回数を週3回から週1回に集約し、ハーフ台車を使用することで物流の効率を向上させる。

目標

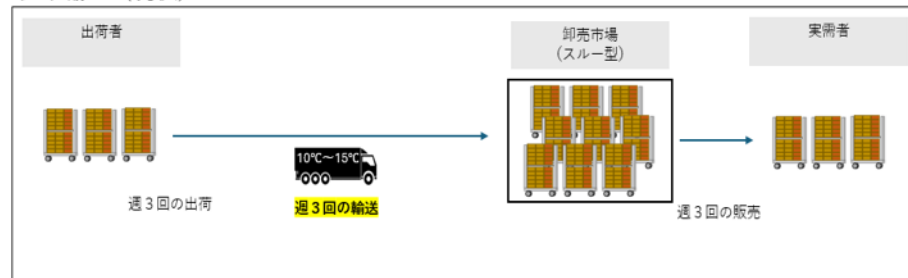
低温輸送と温度管理の体系化により花きの品質保持と流通合理化を実現し取扱数量増加を図る
(23,053(R7年度) を24,206ケース (R11年度)へ)

食料システムへの寄与

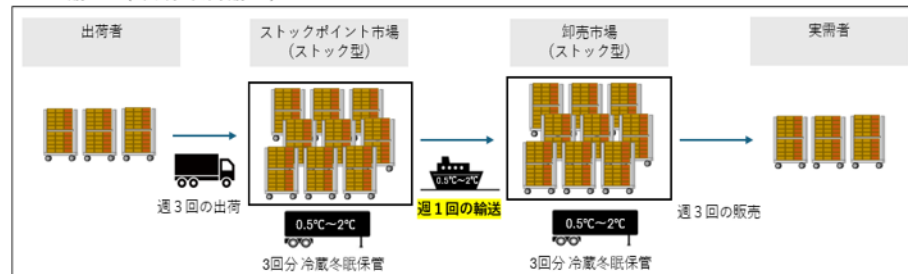
広域双方向流通を構築し、生産者所得と業界利益の向上を図るとともに、花きサプライチェーンを持続可能とし、需要に応じた安定供給を通じて消費者利益の向上に寄与する。

計画のイメージ

従来輸送（現状）



実験輸送（冷蔵冬眠輸送）



(2026年6月3日認定)